

CJM REPORTER

カナディアン ジャパニーズ ミニストリー (CJM) 2015年春号

北米クリスチャン 2015 修養会

2015年4月24日～25日
場所: スカボローミッションズ
2686 Kingston Road,
Scarborough, ON M1M 1M4

連絡先: 岩井曜子 416-429-4151
メール: yoko-iwai@sympatico.ca



大津キリスト教会
米村牧師



「全世界からの帰国者コンファレンス2015」

日時: 2015年9月20日(日)夕方～23日(水)
場所: ホテルエバーグリーン富士
山梨県富士吉田市上吉田4658-1

主の御名を褒め称えます。

今年9月20日から23日に山梨県で行われる、素晴らしい聖会についてご案内いたします。

皆さんも御存じの様に、神様はカナダまた全世界で日本人に触れてくださり、キリストの全権大使として日本の家族や友人のもとに送り返されています。しかし、カナダやその他の国々でイエス様を主ですと告白し、信仰を持って日本に帰国しますと、いろいろな困難が待ち受けているため、同じ信仰を持ったクリスチャンの兄弟姉妹の祈りや励ましが必要です。この聖会(GRC15)、グローバル リターニーズ コンフェレンスは、サポートを必要としている方々、またサポートをされたい方々に取って、絶好の時となると思います。

GRC15では、素晴らしい賛美の時やクリスチャンとして成長するために欠かせない、霊的な分かり易い聖書の学び、主にある兄弟姉妹との新しいつながり、懐かしい人との再会など、楽しみがいっぱいです。また、いくつかの分科会もありますので、直面している色々な困難に立ち向かっていくための学びの場もあります。

どうぞ、最近日本に帰国なさったお友達、またずっと前に帰国された方々にぜひ声を掛けてください。そして励まし合ってください。このことは弟子訓練にもなります。そして、この記事をお読みの皆さんもぜひ参加してください。

GRC15の為に主の栄光が現れ祝福の時となります様に、どうぞ、引き続きお祈りください。 清水 撰 *

CJMIはJCFN(ジャパニーズ・クリスチャン・フェロウシップ・ネットワーク)の加盟団体であり、GRC(帰国者コンファレンス)の協賛団体でもあります。*

CJM AGM/Conf. 2015

開催場所:

バンクーバー日系福音教会
425 - 11th Street, New Westminster, BC

2015年6月12日～13日

スピーカー

リチャード・ナカムラ師

1989～2011年までSENDインターナショナルを通し日本のチャーチプランティングに携わる。

現在はワシントン州のベルビュー市にてケリー夫人と日系人宣教師として宣教活動をしています。



リチャード・ナカムラ師

コンファレンスは12日(金)午後5時30分に開始。
受付後には夕食のお弁当が用意されます。
(事前予約要)

質問等は下記までご連絡ください。

福迫徹也牧師 電話: (604) 521-7737
メール: vjgc@telus.net

ノリ・カナシロ 電話: (416) 321-5831
メール: nbkan11@gmail.com

申し込みや日程はCJMウェブサイトをご覧ください。

www.CJMin.com

レスブリッジ日系クリスチャンフェローシップ

1614-5th Ave. South, Lethbridge, AB
 (First Baptist Church にて)
 日曜礼拝: 午後2時より
 牧師: 秋山賢
 電話: 403-317-1987
 Eメール: sakiyama@telus.net

秋山賢牧師

レスブリッジ日系クリスチャンフェローシップ (LJCF) は、およそ30年前に林崎かず、あけみ夫妻によって始められました。彼らは日本人に福音を伝えるという重荷を負い、集会のために自宅を開放しました。彼らのミニストリーを通して、どれほど多くの人たちが主とお会いしたことでしょう。かずさんとあけみさんは、まだ救われていない人たちにイエス・キリストの福音を届けようと、たゆみない努力をされました。

2014年11月22日のかずさんの突然の召天に、LJCFのみんなは、未だ茫然としていて気持ちの整理がついていません。召された後で、彼が書いたものが見つかりました。

「LJCFというこのグループが起こされてから、30年以上経ちました。フルタイムで牧会してくださる秋山牧師ご夫妻が来られる前には、多くの友達が祈り支えてくれました。なかには、救われ、洗礼の恵みを分かち合ってくれた人たちもいました。私も、大いに祝福され励まされました。この節目に、神様の素晴らしい福音を秋山先生ご一家とともに分かち合っています。」

今回の大変な時、あけみさんは、自分が慰められるよりも、周りの人々を慰めたいと思いました。天の父なる神様にあつての信仰と、聖霊がくださった強さによって、あけみさんは突然ご主人を失ったという出来事を受け入れ、神様の助けによって信仰を持って前進していこうとされています。私たちは、ともに神様を賛美し仕えていきたいと思ひます。そして、すべてを主の御手にゆだねます。私たちとともに祈りください。

私たちは、この冬、私たちの母教会に個人的に報告をするために日本を訪れました。その教会の人たちは、過去11年以上にわたって、よい時もそうでない時も私たちを支えてくれました。私たちはともに、神様を信じることを学びました。

今回は、パーキンソン病と診断を受けて以来、初めての日本訪問でした。私たちのことを気にかけて祈ってくれている人たちに感謝を表し、私の体調のことをお知らせし、また、日本の専門医からセカンドオピニオンをもらいたいと思ひました。(同ページにつづく) *

献金:

秋山牧師の働き、またはCJMへの一般献金をご希望の方は下記にお送りください。

Canadian Japanese Ministries
 2900 Warden Ave.,
 PO. Box 92124
 Scarborough, ON M1W 2S0

CJM 会計担当者
 ラリー・イワモト
 電話番号: 905-471-2184
 メール: lkiwamoto@rogers.com

クロスオーバー日本人教会

1313 Ranchlands Way NW, Calgary, AB
 (Westview Baptist Church にて)
 日曜礼拝: 午後2時より
 牧師: 谷口洋一 電話: 403-455-0074
 Eメール: ymtaniguchi@telus.net
 www.crossoverjapanesechurch.com

谷口洋一牧師

私たちが与えられている祝福のなかに、親子体操クラブがあります。これは、私たちの教会の伝道ミニストリーです。ワーキングホリディビザによって、よりたくさんの方々が、カナダに来るようになり、ここで結婚し、子育てをするようになってきました。遠い日本のご家族から離れての異国の地での結婚生活、子育てには、たくさんの方々のサポートが必要です。それをになっていく教会になっていきたいと願っています。聖書のなかには、よい結婚生活や子育てをするヒントがたくさん書かれています。それらの知恵を若いお母さんたちにシェアしていきたいと思ひます。

もうひとつの祝福は、今回3人の若者をロスで行われたE.Cの集いに送ったことです。このことによって、青年たちが、私たちの教会に大きな祝福を運んでくれました。まず、彼ら自身の信仰が強められました。聖書を読むこと、祈ること、証をすること、奉仕をすることなど、彼らは身をもって、教会のなかで、キリストの弟子 (follower) になることの大切さをしめしてくれました。*

(レスブリッジの続き)

幸いにも、さとし牧師は順天堂大学とつながりのある病院で診察と治療を受けることができました。そして、今まで服用していたお薬の量を減らすようにと言われました。

今回の日本訪問で、私たちが救われた所から、どのように召命を受け、今日まで導かれてきたのかを思い出し、私たちは、これからも神様のしもべとしての歩みを続けていくことを再確認しました。私たちのLJCFのグループは小さく、教会は重荷を負っています。けれども、私たちは、目に見える周りを取り巻いている状況ではなく、しっかりと主を捉える目を持った、礼拝を心から喜ぶ体なのです。私たちは、お互いに強め、励まし、支え合うことを祈りつつ、主にすがり、主の働きをすることを待ち望んでいます。私たちは、お互いに啓発し合い、主を必要とする人たちに届いていけるよう最善を尽くしていくつもりです。

数週間前に私たちを訪ねてきてくださった坂本ともさんから、多くの励ましを受けました。彼女のメッセージの主題は、「私たちの最高の機会」でした。それは、ローマ人への手紙12章12節「望みを抱いて喜び、患難に耐え、絶えず祈りに励みなさい。」に見られます。現在、私たちは、自分たちの根をしっかりと深くしていけるよう祈っています。全能の神様が私たちの内に働いてくださることを信じています。

祈りを与えるパートナーの方々の愛とサポートに心から感謝いたします。*

グレース日系クリスチャン教会

407 Cougar Street, Banff, AB
日曜礼拝: 午前9時より
牧師: 榎実 Eメール: minoru303zz@hotmail.com

榎実牧師

親愛なるCJMファミリーの皆様へ

敬愛する皆様へ今回この場を用いてここ数ヶ月の牧会における主の御業と信仰の実による証をお伝えできる機会を心より感謝申し上げます。私たちがこの地に遣わされ7ヶ月が過ぎようとしています。その過程にあって愛するグレースチャーチ一人一人の信仰成長と回復の為に日々夫婦として牧会に関わる事のできる喜びに心から感謝しています。

この年、私たちの教会に与えられている標語とは別にグレースチャーチに与えられているチャレンジとは“御言葉に献身する”という実践的な歩みであります。ヤコブ2章25節にも書かれているように“…それを行なうことによって祝福されます”イエス様ご自身もマタイの7章で語られているように、人生におい

て祝福の実を結ぶ歩みとは、まさしく御言葉に生きる時、御言葉が私たちを生かすという真理であると思います。

二つの証をお分ちしたいと思います。私たちの教会員の一人の女性は、“赦し”に対する葛藤を過去10年間も抱えながら生きていました。人間的な知恵や感情では決して許す事が困難であり、乗り越える事のできないこの想いを主が不思議な形で取り扱ってくださり、彼女自身が御言葉に生きるという事を決心し歩み始めたこの2015年、相手に対する“赦しの心”が与えられ、救いの為にも同時に祈り始めました。

また、ある方においては什一献金のチャレンジをこの年から信仰をもって始め、ビジネスにおける昇進と経済的な領域が主の御手によって動かされ、その事も証として伝えていただきました。

全能なる神は様々な機会とチャンスを用いて私たちの信仰をふるいにかけておられます。そして、御言葉は聞くだけのものではなく、行いよって証していく時に多くの実を私たちの人生に結ばれます。愛する兄弟姉妹の皆様、私たちは祝福を受け継ぐ為に召されています。その事をさらに体験される2015年となりますように祝福をお祈りしています。*

カルガリー日系人福音教会

2203-15A St. S.E., Calgary, AB
日曜礼拝: 午前10時30分より
牧師: 堀内友幸 (日語)
電話: 587-352-2233
教会HP: www.calgarygospel.com

堀内友幸牧師

皆様に報告をすることは私にとっての大きな喜びです。池之上磐夫先生ご夫妻が執り成してくださっていることが教会にとって大きな助けであることを感謝しています。主はカルガリー日系人福音教会とグレースポイント・フェローシップ教会を豊かに祝福して下さっています。私達の教会の働きの中で主の臨在と導きを感謝せずにはおれません。教会員一人一人が礼拝の役割をもって支えて下さっていますことを感謝しています。

青年会が昨年12月から始まり、若い人たちの為の聖書の学びと親睦の時を持っています。子供たちは毎週AWANAに喜んで参加しています。

昨年は二人が洗礼を受けられました。イエス・キリストの十字架における罪の身代わりの死と復活によって罪が赦され、信じることによって永遠の命が与えられたことを信仰告白しました。

私の説教と教えの焦点は、キリストが私達のところに來られたこと、私達はありのままに主にならなうことが出来ること、主が私たちに触れて下さること、私達が主に信仰を持つときに主の奇跡が始まり、永遠の命が私達のうち与えられて変えられていくことです。昔も今も未来も主なる神を褒めたたえます。*

エドモントン日系キリスト教会

9802—76th Ave. NW, Edmonton, AB T6E 1K5
(Zion Baptist Community Church にて)
日曜礼拝: 午後2時より(バイリンガル)
牧師: 田村寿宏 電話: 587-986-8161
Eメール: toshihiro@yahoo.com 教会HP: www.ejcc.ca

田村寿宏牧師

ようやく長い冬が終わり、春の足音が聞こえてきました。主の恵みに心から感謝します。

今年の私たちのテーマは、第一テサロニケ5章9-10節より「主とともに生きる」です。2月には毎年恒例のナイトスケート、3月にはクロスカントリースキーが行われ、大自然の中で主の恵みに感謝しました。また2月にはエドモントンにてBreak Forthが開催され恵まれました。4月には中野ゆり宣教師が再び日本に派遣されます。彼女の働きの上に主の導きと祝福がありますようにお祈りください。また今年は7月にEJCCファミリーキャンプが予定されています。10年ぶり、そして10回目のキャンプです。エドモントン教会のためにお祈りくださっている兄弟姉妹の皆様にご心より感謝いたします。

また昨年は、我が家の愛犬が突然、天国に旅立ってしまい、心にぽっかりと穴が空いてしまいましたが、皆さんのやさしい言葉と祈りに支えられ、半年前に新しいワンコを家族に迎えました。今ではすっかり家族の一員です。世の中には、ペットくらいで、と思う方もいるかもしれません。まして牧師がこれでは、信仰者として示しがつかないとお叱りを受けるかもしれません。でも私たちは、あの時、一緒に泣いてくださった皆様に心から感謝いたします。「喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。」(ロマ12章15節)ともに喜び、ともに泣く、主の愛で結ばれたキリストの体なるCJMの諸教会、兄弟姉妹の皆様の上に、主の豊かな恵みと祝福がありますように。

主に感謝しつつ。*

バンクーバー日系福音教会

425-11th St., New Westminster, BC V3M 4G1
 日曜礼拝 午前11時より (日本語/英語)
 福迫徹也牧師 (日本語部)
 604-517-4578 vjcg@telus.net
 Website: www.japanesegospelchurch.com

「熱心に祈る続ける」 主任牧師 福迫徹也

私たちの教会は3月1日に年次総会を開き、教会としての新しい年度をスタートしました。今年の教会のテーマは「熱心に祈り続ける」でテーマ聖句は使徒12:5です。初代教会が捕らわれたペテロのために、あきらめずに全知全能の神に熱心に祈り続けたことによって、パウロは奇跡的な方法で助け出されました。私たちもこの年、様々な状況の中であって、教会として、神の家族の一員として、教会のために、他の人のために、そして自分自身のために熱心に祈り続け、神様のみわざを体験する年でありたいと願っています。また、CJMファミリーの皆さんと諸教会の上にも、神様の祝福と導きと助けがあり、それぞれの場であって神様のみわざがなされるように覚えて祈り続けます。

今年の私たちの教会の主な行事や祈り課題は次の通りです。皆さんのお祈りに覚えていただくと感謝です。

4月10日(金) 第4回イースター・セレブレーション
 バンクーバーにある約10の日本人教会が協力し、主イエス・キリストの復活をお祝いします。また、そのために韓国人教会が場所と食事を提供していただきます。

5月11日(月)ー19日(火) 第2回岩手ミッショントリップ
 岩手県盛岡市と宮古市に当教会からミッションチーム6名を派遣し、仮設住宅での奉仕を中心とした宣教活動を行います。

8月28日(金)ー30日(日) 教会ファミリーキャンプ
 日本語講師: 島田直師、英語講師: 清水撰師

10月3日(土) 第10回ゴスペル・ナイト これまで、神様からの多くの祝福を受け、救われる人々やクリスチャンとして成長する人々がたくさん起こされてきたゴスペル・ナイトは今年、第10回目となりました。今年もMichael J. Fox Theatreを開場に行われます。

11月 献堂25周年記念礼拝
 New Westminsterに教会堂が与えられて今年25年になります。

その他: 教会堂の整備として、今年はトイレの増設を計画しています。市から許可があり、工事がスムーズに行われようにお祈りください。*

ニューウェストミンスター福音自由教会

7895 Canada Way, Burnaby, BC
 日曜礼拝: 午前9時30分より
 牧師: 杉本茂謙
 メール: shige@joy-sheep.com
 www.nwefc.com

杉本茂謙牧師

バンクーバーは、例年に比べて雨も少なく、暖かかったため、4月に入る頃には、もう桜が散り始めています。

私たちの教会は、1つの教会の中に、日本語部、英語部、韓国語部があり、それぞれ異なる時間帯に、それぞれの言語で礼拝を行っています。そのため、それぞれの礼拝者たちが、1つの教会を形成していることを意識するために、さまざまな工夫がなされています。

第2日曜日には、全会衆が集まり共に主の聖餐をいただきます。また、第5日曜日には、教会全体の牧師であるTim師が、日本語礼拝にて説教をしていただきます。そして、クリスマスやイースターの時には、合同礼拝を行い、さまざまな言葉で共に賛美をします。また、平日に行われる各集会には、言語を超えて、男性同士、女性同士、若者同士、家の近い者同士、などが集い、主にある交わりを持っています。私たちは、キリストを頭として、教会が一致して建て上げられることを目指しています。

「あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。(Iコリ12:27) *

ビクトリア日系人教会

877 North Park St., Victoria, BC
 (First Baptist Church にて)
 日曜礼拝: 午後1時30分より
 牧師: 岡本告
 電話: 250-886-5973
 Eメール: hope078@hotmail.co.jp
<http://vjc2012.blog.fc2.com/blog-category-3.html>

2014年神の恵み

1. 10月末に日系文化祭に初めて参加し、教会の存在と活動をビクトリアにいる日本人たちにお知らせし、現在1人のご婦人が礼拝につながっています。
2. 昨年100人近くの新来会者へ福音の種まきがなされました。教会につながるように願っています。
3. 交換留学生のK兄がクリスマスに洗礼を受けました。洗礼後も継続して牧師との学びをし日本に送り出します。
4. 4月には、ビクトリアの北のナナイモという町での家庭集会が始まり、宣教がさらに進展することを期待しております。

主にあつて 2015. 4 月 岡本 告 *

トロント日系福音教会

301 Silver Star Blvd., Scarborough, ON M1V 0B6
 日曜礼拝：午前 11 時より (日本語/英語)
 佐藤明男牧師 (日本語部) 416-495-1534
 教会電話番号: 416-335-5428 www.jgct.com

佐藤明男牧師

先日、日本に帰国される姉妹の洗礼式が行われました。この姉妹は教会で行われている日本語ミニストリーの子育てサークル「あらたま」に参加していた時に、誘われて聖書の学びを始め、イエス・キリストを信じて救われました。この「あらたま」というプログラムの他に、「こひつじ広場」というドロップインプログラムも行われています。これらのプログラムが始められてから直ぐに、教会の礼拝に来られる方が増えてきたわけではありません。しかし、それぞれのプログラムのスタッフのみなさんの地道な努力、そして、教会にあふれるキリストの愛により、礼拝参加者や救われる方が起こされてきています。

日本語部では、メンバーの方からこういうミニストリーをしたいという提案がよくあります。牧師が必要と思えば、長老会に諮り、了承されれば、提案をした人にそのミニストリーを導いてもらっています。一昨年からは始まった新来会者でイエス・キリストをまだ信じていない人たちに種まきをする「聖書入門クラス・Seed」に続き、今年からイエス・キリスト信じた人たちの信仰が成長するように水やりをする「信仰成長クラス・アクア」というミニストリーが始められ、毎週礼拝後に行われています。また、イースター1週間前の日曜日の午後には、イースターの本当の意味を伝えたいとパペットショーによるアウトリーチ・ミニストリーが行われました。これに携わってくださったみなさんの一致と協力によって、主のすばらしいご栄光が現されました。

教会の働きは、川の流れるように流動的です。水たまりができるとそこにボーフラがわいて、蚊が発生したりよんどりします。その時その時に、主が必要とされるミニストリーを牧師だけでなく、メンバーの方たちによっても行っていくことが大切であると感じています。

「私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。」 (エペソ2:10、新改訳) *

サニーサイド・ファミリーキャンプ

2015年8月2日～8日

場所: Sunnyside Christian Retreat Centre
 202 Birchcliffe Road, Sylvan Lake, AB
 (16 km. west of Red Deer, AB)

ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。
 デイビット・田納: (403) 242-5270 メール: mdtano@shaw.ca

ウィニペグ日系アライアンス教会

549 Gertrude Ave. W., Winnipeg, MB R2L 0M9
 (Trinity Baptist Churchにて)
 日曜礼拝：午後 2 時より
 www.winnipegjapanesechurch.com

ブルース・ヤロー牧師

主の御名を賛美します。

今年の冬はあまり激しくなくて、とても恵まれました。しかし、より少ない雪と暖かい天気だと反対に道路が非常に滑りやすくて危険でもあります。

先日、Giesbrechts 家から報告をもらいました。彼らは無事に大阪に着いていよいよ宣教活動をはじめます。私たちの教会ウィニペグ日系アライアンス教会は小さい集会ですが神様がここから宣教師を日本へ送る機会を与えてくださって感謝しています。Adachi家からも良い報告をもらいました。Adachiさん達は去年の秋にウィニペグからバンクーバーアイランドへ引っ越しました。Adachi家とGiesbrechts家がいなくて寂しいですがフェイスブックとメールで連絡を取り、祈り合っています。

この二つの家族が‘出て’、教会のメンバーが11人少なくなり私たちは悲しいですが、神様はこの教会のために必要なものを全て与えて下さっています。ともさんとみやこさんもリーダーとして奉仕をし始めて下っています。彼女たちは忠実に教会に仕え、文化会での活動も活発に参加しています。ともさんとみやこさんは、ここウィニペグ周辺の日本人コミュニティの中では顔が広く、たくさん友達がいます。なので、特別なイベント (ピクニック・キャンプなど) があるたびに大勢の人が参加して下さいます。

最後に、主が私たちの愛するシニアの方々の健康を守って下さっていること感謝します。クローセン牧師は間もなく旅行に出かけますが、毎月2回バイリンガルメッセージをして下さり、他の教会の奉仕もしてくださっています。感謝です。*

